

農林水産

PR JAROって何じゃる!? 日本広告審査機構
PR グループ経営を成功させるためのERP活用... SCSK株式会社

農林水産 国際 生きもの 紙面プラスα

シェア ツイート

<ワールドナビ>サハリン 進むイトウ保護 官民共同で稚魚放流／密漁の監視強化 調査や教育で道内との連携望む

07/19 05:00



イトウの保護に長年関わるセルゲイさん



【ユジノサハリンスク細川伸哉】日本で「幻の魚」とも呼ばれ、釣り人に人気がある大型の淡水魚イトウの限られた生息地サハリンで、稚魚の放流など保護活動が活発化している。サハリンは北海道に比べイトウが生息しやすい河川環境が残るが、密漁などによる減少が避けられない状況だからだ。関係者は「イトウの保護活動で先行する道内とも連携したい」と望んでいる。

サハリン中部西岸にあるアインスコエ湖。戦前の日本時代に来知志（らいちし）湖と呼ばれた秘境湖は、現在も湖畔に近づける舗装道がない。近くに住むバク・ヨンウンさん（64）のボートで湖に入り、ルアーを投げると、50～70センチのイトウが何匹も釣れた。バクさんは「都市部から遠く、レ

ジャー客がほとんど来ないので、昔から環境の変化を感じない」と話す。

釣ったイトウは放流が義務づけられている。イトウはロシアのレッドリストで絶滅の恐れが2番目に高い部類に位置付けられ、1997年、捕獲が一切禁じられた。

ロシア漁業庁によると、サハリン島では、217ある河川のうち6割に当たる129河川と20の湖にイトウが生息する。サハリンの淡水域はダムや護岸など改修の手がほとんど加えられておらず、自然の姿が残る。日本で猿払川や尻別川など道内の約10河川にしか生息しなくなったのに比べ、多くのイトウが残っているとみられる。

ただ、イトウの保護に長年関わる漁業庁のセルゲイ・マキエフ研究員（64）によると、生息河川のうち約8割で絶滅が危ぶまれ、残る河川でも毎年1～2割ずつ減少しているとの報告がある。主な原因は食用を目的とした密漁で、州都ユジノサハリンスクから近いトナイチャ湖などでは、密漁者が設置した網がしばしば発見される。

こうした中、漁業庁や州政府、民間のふ化場は共同で2013年から、人工ふ化させた稚魚を放流する取り組みを始めた。ふ化技術は、イトウの食用養殖を行っている青森県鰯ヶ沢町から学んだといい、今月上旬にはトナイチャ湖に流れる河川に稚魚約6千匹を放流した。

2019年7月 大会場「道の駅」
リニューアルオープン
北海道の自然を広く楽しむ旅の拠点
ホテル レイクサイドテラス 0142-73-3500

話題大盛り どうしん電子版のご案内
道新の月決め購読者なら、どなたでもご覧いただけます 手続きは簡単!

道新の購読 無料おためし
新聞配達 スタッフ 募集
詳しくはこちら

主要ニュース

- 「繰り返し暴行」重視 傷害致死罪で男起訴 女児衰弱死
- 京都アニメ放火、死者33人に
- サンマ漁獲枠公海33万トン合意 日本提案
- 屈斜路湖畔に高級ホテル 中国系企業買収
- 首相にヤジ、道警が排除 表現の自由侵害か
- 札幌観光客1585万人 外国人宿泊271万人
- 競技場作業車と衝突、練習の女子高生けが

PR

- 「道新囲碁サロン」 インターネットを使って世界中の囲碁ファンと対局
- 北海道での仕事探しはココで！ 北海道新聞の就活・求人メディア「どうしんジョブダス」

さらに行政当局と環境保護団体は3年前から、イトウを含めた魚類密漁に対する監視活動を強化。国境警備局は昨年、イトウなどを密漁した場合の罰金を大幅に引き上げた。

道内では尻別川に放流したイトウが繁殖するなど保護活動が成果を上げており、マキエフ研究員は「イトウはサハリンと北海道をつなぐ魚。保護や教育に関して情報交換したい。日本からイトウ釣りの愛好家を受け入れ、調査に協力してもらうなどの方法も探りたい」と話している。

に写真

<ことば>イトウ 日本国内最大の淡水魚で、体長1メートルを越す個体もいる。サケ科で繁殖できる成魚になるまでに、雌で6～8年かかる。上流域で産卵、ふ化した後、下流域で成長し、一部は降海する。かつては道内や東北の40以上の河川に生息した。環境省のレッドリストで絶滅の恐れが2番目に高い「絶滅危惧I B類」に指定されている。日本では保護区域などを除き、法的に捕獲が禁じられていないが、釣ったイトウを放流するのがマナーとなっている。

電子版会員限定記事を表示しています。今月の閲覧本数：残り9本



使わない月は無料。面倒な携帯レンタルはもう不要

このジャンルの最新記事

- ヒメマスうまいよ！ 支笏湖で漁最盛期
- 資源回復へ枠圧縮課題 サンマ漁獲枠導入で合意
- 道銀、農業法人に直接出資 土別の「オメガ」 175ヘクタールで食用油生産
- 生育しづきが改善、各作物とも順調 道内作況
- ベニザケ養殖事業化へ 根室港で実証実験開始 費用対効果を検証

動画



ベニザケ養殖 根室港で実証試験 初事業化に期待(04:00)



北と南の味なタッグ チカホでどさんこしまんちゅフェア(07/18 19:26)



青の世界 入場5万人 東山魁夷特別展(07/18 04:01)

北海道新聞社から

- 会社概要
- 見学のご案内
- 採用情報
- 記事・写真の利用
- 号外一覧
- ぶんぶん号外
- ぶんぶんクラブ
- NIE (教育に新聞を)
- ぶんちゃんを紹介
- まなぶん (北海道新聞の親子ページ)
- 出前講座
- ポケットブック
- 公式SNS (Facebook, Twitter, Instagram)
- 休刊日

おすすめ

一般用喫煙所案が浮上 道議会新庁舎で自民 「批判かわし...」 (07/18 07:42)



帯広から枝幸移住 農地4倍 酪農家夫婦、農協後押しで決... (07/17 16:44 更新)

三浦文学館が新たな挑戦 22年に生誕100年 若者や外... (07/16 05:00)



アクセスランキング

24時間 07/19 09:07 更新

- 1 突然包囲、2時間見張られ... 首相へのヤジ排除 「恐怖感じた」「異様」
- 2 京都アニメ会社放火、死者33人 関東の男「死ね」と叫ぶ 現場で包丁発見
- 3 首相にヤジの聴衆を道警が排除 札幌 専門家「表現の自由侵害」
- 4 札幌・第一生命ビル建て替え 22年度にも開業 地下歩道と直結
- 5 J R 琴似―桑園で不具合 快速など53本運休